

新型コロナウイルス関連情報
(ロンドンにおける乗り継ぎの際の留意点)

在英国日本国大使館では、ロンドンにおいて乗り継ぎをされる際の留意点をホームページに掲載し、注意喚起を行っております。主な内容について、当館からも以下のとおりお知らせさせていただきます。なお、詳細については、以下のリンクから在英国日本国大使館のホームページをご覧ください。

https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00045.html

○ ガトウィック空港からヒースロー空港へ乗り継ぎされる場合

3月30日現在、両空港間の直行交通バス(ナショナル・エクスプレス)は運休となっています。また、ガトウィック空港とロンドン市内を結ぶ「ガトウィック・エクスプレス」(ガトウィック空港～ヴィクトリア駅の特急列車)も運休しています。

その結果、ロンドン・ガトウィック空港からロンドン・ヒースロー空港への移動は、(1)タクシーで移動する、または、公共交通機関を使う場合は、3月30日現在、(2)ナショナル・レール(Southern 又は Thameslink)でロンドン中心部(Victoria 又は Blackfriars)に出て、そこから地下鉄でヒースロー空港に向かうか、(3)同じくロンドン中心部に出てからパディントン駅まで移動してヒースロー・エクスプレスでヒースロー空港に向かう、という方法があります。タクシーについては、通常より台数が減っていますが、ガトウィック空港、ロンドン市内とも利用可能となっています。

なお、ロンドン市内の公共交通機関は、一部の駅が閉鎖されつつも間引き運転が維持されていますが、これはあくまで自宅待機の例外の人々の移動(医療上の必要性、在宅勤務ができない重要な職業につく労働者の通勤等)を主眼とするものですのでこの点にも留意願います。(大きな荷物を持つての市内中心部の移動は、自宅待機要請中のロンドンでは大変目立ちますので、無用のトラブルを招かぬようご注意ください。)

鉄道・地下鉄の運行状況、地下鉄駅の閉鎖状況は日々変わっていますので、必ず事前に鉄道会社ウェブサイト等で確認するようお願いいたします。

(以下、関連のリンク)

ナショナル・レール(Southern)のウェブサイト。Thameslink の列車も検索可能。

<https://www.southernrailway.com/>

ロンドン地下鉄のウェブサイト。

<https://tfl.gov.uk/modes/tube/>

ヒースロー・エクスプレスのウェブサイト。

<https://www.heathrowexpress.com/#/>

○ ヒースロー空港内にて乗り継ぎされる場合

ロンドン・ヒースロー空港の制限エリアは24時間運用ではないため、乗り継ぎのために一夜を過ごす必要がある場合は、空港制限エリア内で夜を明かすことはできず一度英国に入国する必要があります。空港周辺・ロンドンのホテル事情は逼迫していますので、ホテルを必要とされる場合は、事前に予約を確保されることをお勧めします。入国後は、自宅待機要請が出されていることや公共交通機関の状況に注意をお願いします。